

山梨県立美術館協議会資料

平成30年2月16日(金)

山梨県立美術館

目 次

ページ

<u>山梨県立美術館協議会名簿</u>	1
<u>山梨県立美術館活動報告(概要)</u>	2
<u>観覧者数の推移</u>	3
<u>施設利用者の状況</u>	4
<u>平成29～30年度特別展等概要</u>	5
<u>開館40周年記念事業</u>	6
<u>教育課程の実施状況及び30年度予定</u>	7
<u>指定管理者活動報告</u>	14

山梨県立美術館協議会委員名簿

任期:平成28年10月1日～平成30年9月30日

区分	氏名	役職	出身分野(勤務先等)
委嘱	ほりうち まさき 堀内 正基	山梨県市町村教育委員会連合会代表	社会教育関係 (北社市教育長)
"	しおじま あけみ 塩島 明美	山梨県社会教育委員連絡協議会代表	社会教育関係 (市川三郷町社会教育委員)
"	むこうやま ふじお 向山 富士雄	南アルプス市立美術館館長	学識経験者 (南アルプス市立美術館館長)
"	つるた いちよう 鶴田 一香	山梨県文化協会連合会代表	学識経験者 (山梨県文化協会連合会会長)
"	ふるや ともこ 古屋 知子	元山梨県教育委員会教育委員長	学識経験者 (元山梨県教育委員会教育委員長)
"	てづ かよしひこ 手塚 義彦	山梨美術協会代表	学識経験者 (山梨美術協会代表)
"	たかの まごさえもん 高野 孫左之門	株式会社吉字屋本店代表取締役社長	学識経験者 (株式会社吉字屋本店代表取締役社長)
"	のぐち えいち 野口 英一	報道関係	学識経験者 (山梨放送・山梨日日新聞社社長)
"	かねまる やすのぶ 金丸 康信	報道関係	学識経験者 (テレビ山梨代表取締役社長)
"	つじむら かずと 辻村 和人	報道関係	学識経験者 (NHK甲府放送局局長)
"	むとう まさみ 武藤 正美	山梨県立美術館協力会代表	学識経験者 (山梨県立美術館協力会副会長)
"	ひびの りつこ 日比野 理津子	公募委員	家庭教育関係者
"	わたなべ やよい 渡辺 弥生	公募委員	家庭教育関係者
任命	のなか るみこ 野中 るみ子	山梨県公立小中学校長会代表	学校教育関係 (南アルプス市立楡形西小学校校長)
"	さいき くにひこ 斉木 邦彦	山梨県高等学校長協会代表	学校教育関係 (県立甲府西高等学校校長)

山梨県立美術館の観覧者数の推移

年度	開館日数	常設展	特別展・新収蔵品展等	観覧者数合計
S53	118	160,594	91,501	252,095
54	295	316,325	152,418	468,743
55	298	410,214	110,951	521,165
56	297	421,759	124,772	546,531
57	296	401,864	107,843	509,707
58	295	391,408	118,381	509,789
59	298	416,423	87,280	503,703
60	299	396,782	193,786	590,568
61	302	443,656	116,263	559,919
62	298	454,876	78,845	533,721
63	296	471,011	109,642	580,653
H1	304	408,088	71,341	479,429
2	293	409,354	69,818	479,172
3	300	379,707	162,035	541,742
4	290	359,582	155,457	515,039
5	287	320,179	97,028	417,207
6	278	270,067	79,467	349,534
7	300	262,845	71,246	334,091
8	289	276,556	86,910	363,466
9	293	202,358	53,780	256,138
10	281	266,846	167,521	434,367
11	298	176,533	89,962	266,495
12	300	149,708	84,963	234,671
13	301	122,857	65,484	188,341
14	301	166,783	131,560	298,343
15	288	90,783	43,766	134,549
16	298	115,874	83,408	199,282
17	301	100,777	50,203	150,980
18	309	96,898	35,385	132,283
19	309	99,823	64,421	164,244
20	307	112,410	85,669	198,079
21	309	117,250	57,803	175,053
22	310	98,986	61,123	160,109
23	310	103,181	84,090	187,271
24	311	120,650	67,736	188,386
25	306	97,569	59,204	156,773
26	308	137,316	112,138	249,454
27	307	97,675	103,380	201,055
28	306	80,474	68,718	149,192
計	11,486	9,526,041	3,655,298	13,181,339

平成29年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数
4	26	6,756
5	27	8,811
6	26	6,561
7	26	5,949
8	29	9,167
9	26	7,093
10	26	8,512
11	27	9,409
12	21	3,614
1	27	3,631
2	25	
3	20	
計	306	69,503

前年同期比 95.4%

特別展・新収蔵品展等 (H30年1月まで)

展覧会名	開催日数	観覧者数
H29新収蔵品展	2	542
バロックの巨匠たち	51	19,677
ラジフィルム「私の1枚」	46	11,642
ヴラマンク展	44	13,726
狩野芳崖と四天王	40	13,511
コレクション企画展	27	3,631
	210	62,729

平成28年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数
4	26	6,068
5	27	9,667
6	26	7,731
7	28	6,172
8	28	7,522
9	26	8,170
10	26	9,501
11	26	10,157
12	22	4,133
1	26	3,730
2	24	4,071
3	21	3,552
年度計	306	80,474

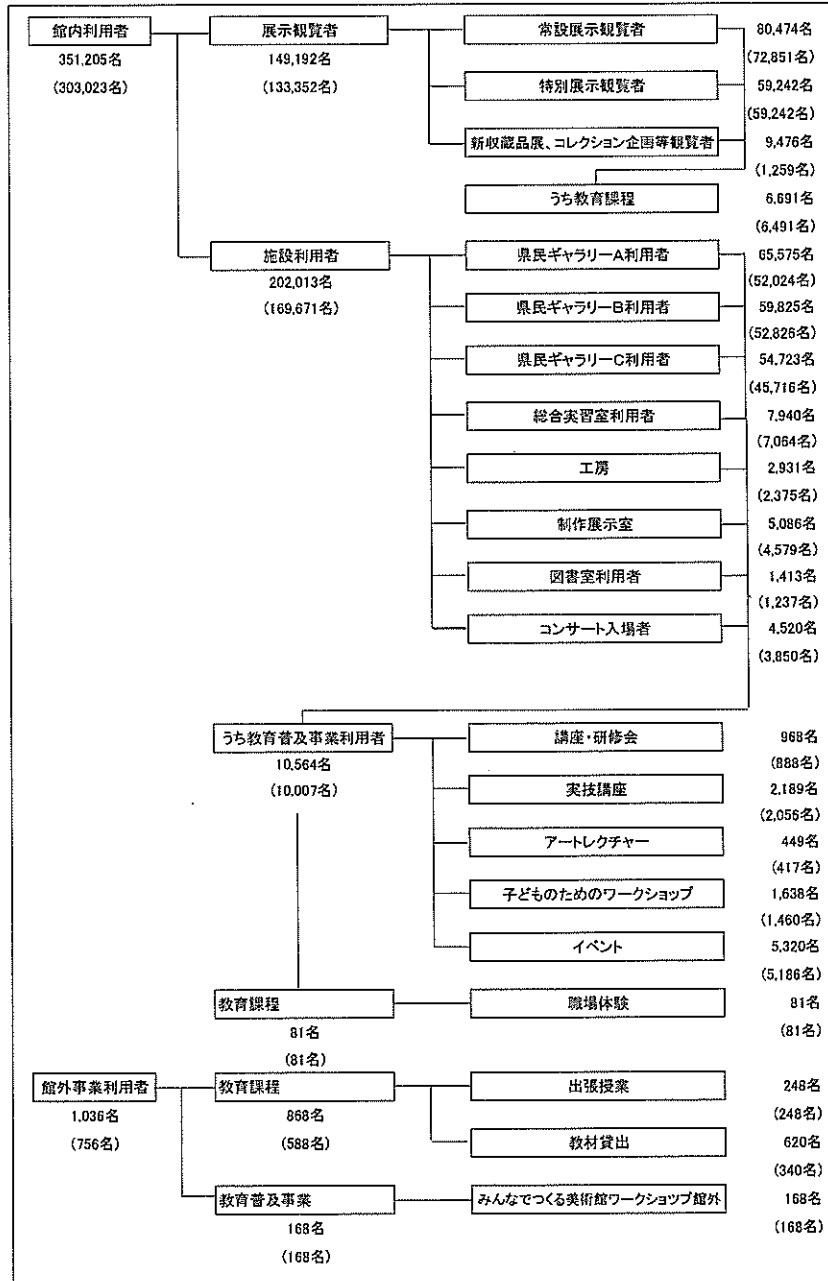
1月まで計	261	72,851
-------	-----	--------

特別展・新収蔵品展等 (H28年度)

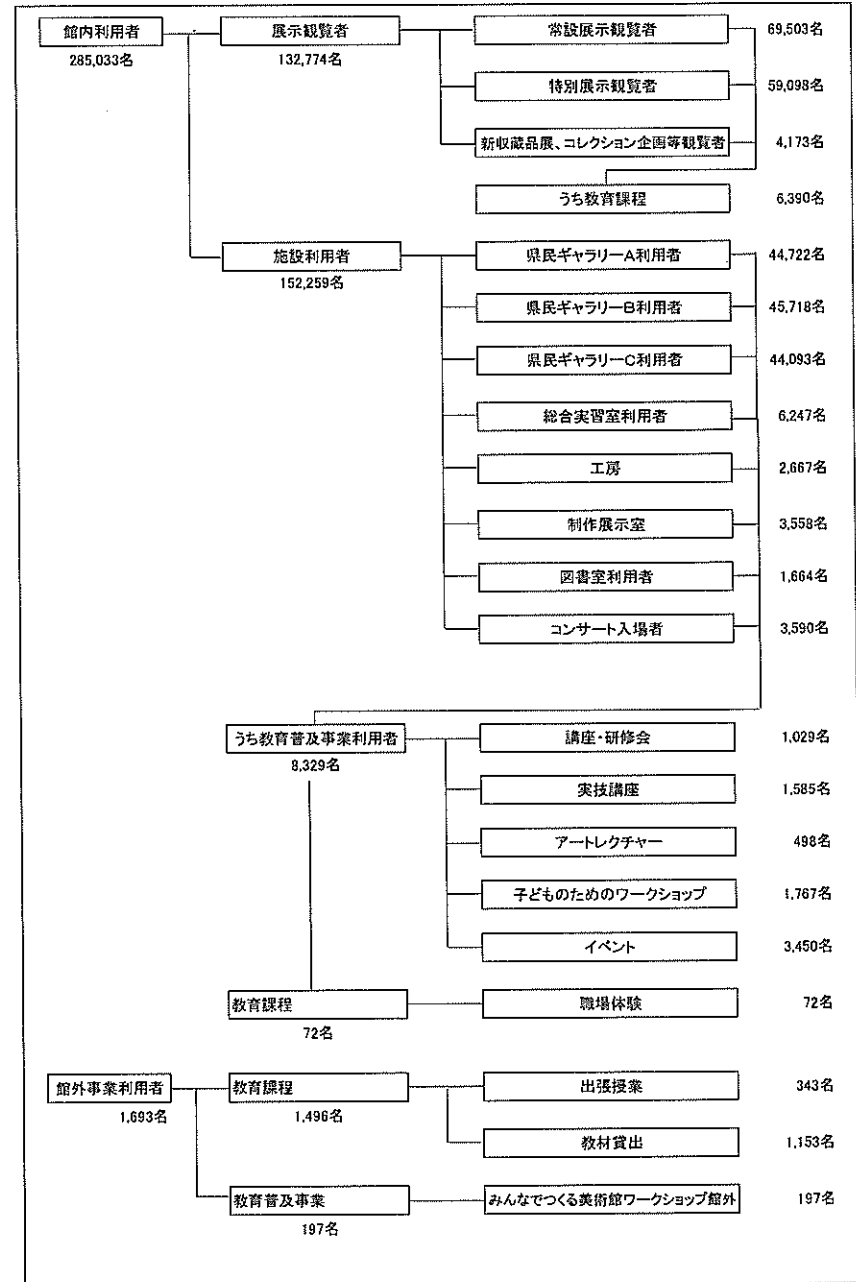
展覧会名	開催日数	観覧者数
H27新収蔵品展	9	1,259
ミケランジェロ展	45	27,607
山梨の女性アーティスト展	53	7,477
国立美術館巡回展	24	11,470
フランスの風景展	44	12,688
コレクション企画展	32	6,054
H28新収蔵品展	12	2,163
	219	68,718

美術館における「利用者」の状況

平成28年度実績。()は平成29年1月末現在



平成30年1月末現在



○美術館の利用者とは、美術館の施設、提供するサービスを利用した者および美術館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

H29 (2017) 年度

H30 (2018) 年度

名 称	バロックの巨匠たち ルーベンス、レンブラント、ペラスケスと 栄光の時代展	フジフィルム・フォトコ レクション「私の1枚」 日本の写真史を飾った101 人	モーリス・ド・ヴラマンク 展	狩野芳崖と四天王展	「100万回生きたねこ」 佐野洋子の世界展	魔法の美術館	銅版面の詩人 追悼 深沢幸雄展	シャルル＝フランソワ・ ドービニー バルビゾン派から印象派へ の架け橋
会期	2017年4月15日(土) ～6月11日(日)	2017年7月1日(土) ～8月20日(日)	2017年9月2日(土) ～10月22日(日)	2017年11月3日(金・祝) ～2016年12月17日(日)	2018年4月21日(土) ～6月17日(日)	2018年6月30日(土) ～8月28日(日)	2018年9月1日(土) ～10月8日(月・祝)	2018年10月20日(土) ～12月16日(日)
展示内容	西洋美術の歴史のなかでも名だたる巨匠たちが登場したバロック期。写実的な描写と明暗法を特徴とするドラマティックなバロック絵画は、見る者の感情に訴えかけ、当時のカトリック教会においては聖書を視覚的に表現するための手段として重要な役割を果たした。ティツィアーノなどバロック様式に影響を与えた画家たちから、レンブラント、ルーベンスなどオランダとフランドルの画家たち、ペラスケスらスペインの画家たちなどが描き出した華麗なるバロックの世界を約50点で紹介する。	幕末に写真が渡来してから150年余り、日本では多くの優れた写真家が作品を残してきた。本展では特に重要な101人の写真家が撮影した代表作を高画質の銀塩プリントで日本写真史の軌跡を紹介する。黎明期の下岡蓮杖から、林忠彦、土門拳などが見せた多種多様な表現、今日現役で活動する写真家たちの作品など、日本写真史を語る上で欠かせない作品を展示する。また日下部金兵衛、岡田紅陽、白旗史朗など、山梨にゆかりのある作品も含み、日本写真史の流れを改めて見直す。	20世紀にフランスで活躍した画家、モーリス・ド・ヴラマンク(1876-1958)の作品について、雪景色、田園風景、村の通りを主題にした風景画や、花を描いた静物画など、ヴラマンクを代表する画風の作品を描き、独自の画風を追求したヴァル・ドワーズ、シャルトル周辺での制作活動期に焦点を当てて紹介する。また、本展では絵画作品のみならず、優れた文筆家として数々の名言を残した作家の魅力を多角的に展観する。	近代日本画の原点と称えられる《悲母観音》を描いた狩野芳崖の四天王と称される岡倉秋水、岡不崩、高屋尚哲、本多天城。本展は、彼らに初めて光を当て、知られざる画業を新出作品や未紹介資料等を通じて多角的に辿るとともに、近代日本画を牽引した横山大観、菱田春草らの作品もあわせて展観する。時代の要請によって変容し消えゆく狩野派の残光と、近代化を克服してきら星のごとく絵画史に燦然と輝く大家たちの代表作を鑑賞するまたとない機会となる。	出版40周年を迎えた佐野洋子作『100万回生きたねこ』は、世代を超えて読み継がれている大ロングセラーの絵本。佐野は、第二次世界大戦終戦後、山梨在住の叔父のもとに一家で身を寄せ、子供時代の3年ほどを過ごした。本展では同書を中心に、代表的な絵本やエッセイの原画、版画作品を展示することで、絵本作家・エッセイスト佐野洋子のユニークで豊かな世界を紹介する。	見て、触って、遊んで、学べる体感型メディア・アートの展覧会。体を動かすことで音や光をダイナミックに操ることができる作品や、絵本の世界に迷い込んだような幻想的な作品など、鑑賞する人が積極的に関わることで初めて完成する作品を中心に展示する。光と影が織りなす魔法のアートの世界を、子どもから大人まで、誰でも直感的に楽しめる新しい形の展覧会となる。	2017年1月に死去した深沢幸雄は、1924(大正13)年に山梨県南巨摩郡増穂町(現、富士川町)に生まれ、長く日本を代表する銅版画家の一人として活躍した。本展は、深沢本人が残してきた詩(言葉)を核とし、深沢芸術の検証を試みる。銅版画の代表作を中心に、ノートやスケッチブックなどの資料もあわせて紹介することで、多くの人に愛される深沢芸術の魅力に、深く迫る機会となる。	ドービニー(1817-1878)は画業の早い時期から戸外での制作をおこない、自然が見せる美しさを主題として制作し続け、コローと共に同時代から高い評価を確立した。その後も新たな表現を探索し、より大胆で、瑞々しい画風を展開し、印象派の先駆者として位置づけられている。開館40周年、また画家の没後140年を記念する本展は、ドービニーの画業に焦点をあてる国内初の展覧会となる。
画像								
キャプション	ガイド・レーニ《聖家族一エジプトへの逃避途上の休息》 ヨハネ・パウロ2世美術館蔵	木村伊兵衛 《秋田おぼこ 秋田・大曲》 富士フィルム株式会社蔵	モーリス・ド・ヴラマンク 《サイロ》個人蔵	狩野芳崖《伏龍羅漢図》 福井県立美術館蔵	『100万回生きたねこ』表紙	《オワーズ河畔》1862年 ランス美術館蔵	《ブルネット・ラティエニ／ ダンテ『神曲』(地獄篇)より》1956年 山梨県立美術館蔵	坪倉輝明《七色小道》

山梨県立美術館開館 40 周年記念事業

平成 30 年 11 月に開館 40 周年を迎えるにあたり、一年間をとおして様々な記念事業を開催いたします。ついては、その核となる「文化の種まきプロジェクト実行委員会」を設立して、多くの事業を文化庁による〈地域の美術館・歴史博物館を中心とした文化クラスター形成事業〉へ申請、助成を受けることで実施する予定です。

「種をまく」ことは、未来を開き、広い世界につながる行為です。「文化の種まきプロジェクト」という名称には、《種をまく人》のように、力強い歩みで、文化の種をまき、育て、豊かな実りをもたらすという願いと決意が込められています。

山梨県立美術館を核に、山梨ゆかりのアーティストや芸術文化団体、県内美術館・博物館、地域振興活動団体や地元企業、障がい者支援団体などと共働しながら、文化芸術をめぐる一体感を醸成し、文化芸術の創造力を再認識し、全国や世界へ山梨の文化を発信することをめざします。

【主な事業案】

- ・開館 40 周年記念特別展（別紙参照）
- ・コレクション企画展「山梨県立美術館 40 年間のストーリー&ヒストリー」(開催中)

- ・記念式典
- ・コレクション展・リレー企画「県美図鑑」
- ・アートの種まき茶会
- ・ワイン・マルシェ
- ・ワイン茶会
- ・シンポジウム
- ・歴代館長トークショー
- ・館長トーク特別編
- ・山梨県立美術館の思い出募集
- ・視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ
- ・認知症患者のケアとしての美術鑑賞ワークショップ
- ・美術館施設の地震対策（MKN研修）
- ・イメージアップコピーやアイコンの制作
- ・ミレーグッズ展開

来館日 月 日	地域	校種	学年	対応	学校・団体	児童 生徒数	引率数	内容				解説	減免	備考(学習形態、体験内容など)
								ミレー 施設	特別	職場	実技			
9 9	甲府	高	1	○	駿台甲府高校	226	14	○	○				○	オリエンテーション、自主
9 16	甲府	高			駿台甲府美術デザイン科	65	8	○	○				○	自主
9 27	甲府	小	4	○	学院小	72	4	○	○				○	解説
9 29	県外	小	5	○	荒川区立第二日暮里小	28	5	○	○		○	○	○	解説+実技
10 6	中巨	小	5	○	常永小	74	5	○	○		○	○	○	解説+実技
10 11	甲府	高	1	○	甲斐清和高校通信制	30	1	○	○				○	オリエンテーション、自主
10 12	甲府	高	1	○	甲斐清和高校通信制	30	1	○	○				○	オリエンテーション、自主
10 12	甲府	小	4	○	池田小	84	6	○	○				○	解説
10 18	甲府	他	1	○	立正光生園	17	3	○	○		○	○	○	解説+実技
10 18	甲府	小	5	○	池田小	90	6	○	○				○	解説
10 19	甲府	小	3	○	池田小	82	6	○	○				○	解説
10 19	中巨	小	2	○	若草南小	45	4	○	○				○	解説
10 27	甲府	小	5	○	新田小	31	2	○			○	○	○	解説+実技
10 27	甲府	小	6	○	新田小	23	2	○					○	解説+ギャラリートーク指導
10 29	甲府	他		○	作文教室トトロ	35	1	○			○	○	○	解説+実技
11 2	甲府	小		○	富士見支援	4	4	○					○	解説
11 15	甲府	小	3	○	新田小	29	2	○	○		○	○	○	解説+実技
11 16	甲府	小	4	○	新田小	23	2	○	○		○	○	○	解説+実技
11 18	甲府	中	1	○	学院中	86	4	○	○		○		○	実技
11 21	甲府	小		○	甲府支援	7	5	○	○		○	○	○	解説+実技
11 22	北巨	小	5	○	白州小	18	2	○	○		○	○	○	解説+実技
11 28	甲府	小	2	○	池田小	91	6	○	○				○	解説
11 29	中巨	小	6	○	双葉西小	45	2	○	○				○	解説
12 6	甲府	小		○	新田小	5	4	○	○		○	○	○	解説+実技
12 8	甲府	高	1	○	甲府城西高	261	14	○	○				○	解説
12 9	中巨	中		○	八田中 櫛形中 若草中	21	3	○	○		○	○	○	解説+実技
12 13	甲府	高	3	○	かえで支援	8	3	○			○	○	○	解説+実技
12 14	中巨	他		○	子どもの村	24	2	○	○				○	解説
12 15	甲府	小	1	○	新田小	29	2	○	○		○	○	○	解説+実技
12 15	甲府	小	2	○	新田小	12	2	○	○		○	○	○	解説+実技
12 21	甲府	小	6	○	池田小	90	6	○	○				○	解説
1 11	甲府	小	6	○	新田小	23	2	○					○	解説+リハーサル
1 26	甲府	小	6	○	新田小	23	2	○					○	解説+リハーサル
1 26	甲府	小	5	○	新田小	31	2	○					○	解説+リハーサル
1 26	甲府	小	4	○	新田小	24	2	○					○	解説+リハーサル
1 30	甲府	小	6	○	新田小	23	2	○					○	ギャラリートーク

教育課程における入館者数まとめ

◎平成29年9月1日～平成30年1月31日


	校数	生徒数	引率数
小学校	25	1006	87
中学校	2	107	7
高校	6	620	41
その他	3	76	6
計	36	1809	141



◎平成29年4月1日～平成29年8月31日

	校数	生徒数	引率数
小学校	16	411	51
中学校	43	697	74
高校	7	617	36
その他	7	261	18
計	73	1986	179

平成 29 年度 キッズ・プログラム

～ 特別展を中心とした、小・中・高校生が楽しめる内容のプログラムです ～

プログラム名	開催日時	イベント内容 (□は特別展名)	対象	申込期間
こども美術館① 「ようこそ、 バロック劇場へ」 	5月13日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	バロックの巨匠たち ルーベンス、レンブラント、 ペラスケスと栄光の時代 絵の中の人物になりきったりして、 展覧会を楽しく鑑賞しましょう。	小学生 (小学1～3年生 は保護者同伴)	4月13日 5月10日
夏の中高校生 ワークショップ 「カシャ！ フィルムから 写真を現像しよう！」	7月9日(日) 午後1:30～	フジフィルム・フォトコレクション 「私の1枚」 日本の写真史を飾った101人 フィルムカメラで撮影して、写真 の現像を実際に体験 します。 	中学生 高校生	6月9日 7月2日
こども美術館② 夏休みスペシャル版 「手彩色で 絵葉書を作ろう」	7月23日(日) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	フジフィルム・フォトコレクション 「私の1枚」 日本の写真史を飾った101人 明治時代の「カラー写真」の 風合いに挑戦します。	小学生～高校生 (小学1～3年生 は保護者同伴)	6月23日 7月16日
こども美術館③ 「タイトル未定」	9月30日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	モーリス・ド・ヴラマンク展(仮) ヴラマンクについて美術館職員と 一緒に体験・鑑賞します。	小学生 (小学1～3年生 は保護者同伴)	8月30日 9月27日
「家族で 美術館を楽しむ日」 	11月3日 (火・祝) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	11月3日は 山梨県立美術館の誕生日！ ミレーの作品を鑑賞したり、体験 活動を通じて、家族と一緒に作 品を楽しみましょう。 	小学生 と その家族	10月3日 10月31日

プログラム名	開催日時	イベント内容 (□は特別展名)	対象	申込期間
こども美術館④ 「タイトル未定」	11月23日 (木・祝) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	狩野芳崖と四天王(仮) 狩野芳崖に注目しながら美術館 職員と一緒に体験・鑑賞します。	小学生 (小学1～3年生 は保護者同伴)	10月22日 11月19日
「美術館を 探検しよう」	2月3日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	バックヤード見学 美術館職員と一緒に美術館の 裏側を探検しよう！ 	小学生 (高学年) 高校生	1月3日 1月31日
こども美術館⑤ 「タイトル未定」 	2月17日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	コレクション企画展(仮) 作品や作家について学びながら、 楽しく鑑賞します。	小学生 (小学1～3年生 は保護者同伴)	1月17日 2月14日

※「こども美術館」は鑑賞イベントです

プログラムの内容・日程は予告なく変更になることがあります。
 詳細は最新の館内チラシでご確認ください。

各プログラムは申し込みが必要です。対象学年をご確認の上、お申し込みください

申し込み方法：電話またはFAXでお申し込みください。

①希望コース名・②参加者全員の氏名(ふりがな)・③学年・④電話番号
 (FAXがある方はFAX番号)をお知らせください。
 (申し込まれた方の個人情報、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

問い合わせ・申し込み先

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係
 Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324
 (電話受付時間：開館日9:00～17:00)

山梨県立美術館 美術体験・実技講座

様々な美術表現を体験しながら、美術作品の鑑賞の糸口を見つけてみませんか。初めて挑戦される方のための初心者コース、障がい者のための講座、技術を深めてみたい方には実技講座を開設します。

No.	講座名/講師	内容・期間(日時)	申込期間
1	オープン・アトリエ① 前期	版画や油彩、日本画などを専門的に制作している方に制作の場所を提供します。 期間：4月1日(土)～4月29日(土) 午前9:00～午後4:30	3月23日～4月10日
	後期	期間：5月30日(火)～6月16日(金) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、版画制作者へは指導員が初心者の相談にのります。版画制作者はインク、薬品等の共用品代が必要になります。別途お知らせします。また後期は、銅版画講座直後のため銅版画を完成させるための利用が多数見込まれます。油彩等制作の方は制作場所が狭くなることをあらかじめご了承ください。	5月19日～28日
2	銅版画初心者コース 美術館職員	銅版画に触れ凹版を理解するための初心者講座です。ドライポイント技法で制作します。この初心者コース受講者でNo.4の[銅版画]講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。 講座日：4月30日(日) 午前10:00～午後3:30 材料費600円	4月4日～13日
3	立体造形 作家：小林泰彦	スチレンボードを素材として立体作品を制作します。2日間参加できる方を対象とします。 作家指導日：5月3日(水・祝)・5月4日(木・祝) 午前10:00～午後4:00 材料費1,300円	4月4日～13日
4	銅版画 作家：齊藤武士	本格的な銅版画に挑戦します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。)作家指導日4回参加できる方を対象とします。 期間：5月14日(日)～5月28日(日) 作家指導日：5月14日(日)・20日(土)・21日(日)・28日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は4月30日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	4月4日～13日
5	障がい者のための講座 色や形を楽しもう! 美術館職員	【大みなび(みんなであつくる美術館)】のワークショップの1つです。 講座日：6月21日(水)①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 上記の①②から希望の時間をお選びください。 *保育園、幼稚園、特別支援学校、学校など団体で参加できます。*この講座は、申し込みの必要はありませんが特別に配慮の必要な障がいをお持ちの方や、施設、園、学校など団体で参加される場合のみ事前に参加人数をご連絡ください。	団体参加の場合のみ事前にお申込ください。
6	オープン・アトリエ② 前期	版画や油彩、日本画などを専門的に制作している方に制作の場所を提供します。 期間：8月29日(火)～9月15日(金) 午前9:00～午後4:30(但し9月3日(日)は休館)	8月21日～28日
	後期	期間：10月3日(火)～10月13日(金) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、版画制作者へは指導員が初心者の相談にのります。版画制作者はインク、薬品等の共用品代が必要になります。別途お知らせします。また後期は、リトグラフ講座直後のためリトグラフを完成させるための利用が多数見込まれます。油彩等制作の方は制作場所が狭くなることをあらかじめご了承ください。	後期のみ参加される方は、9月23日～10月1日
7	リトグラフ 初心者コース 美術館職員	リトグラフに触れ平版を理解するための初心者講座です。この初心者コース受講者でNo.8の[リトグラフ]講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。 講座日：9月3日(日) 午前10:00～午後3:30 材料費約800円 リトグラフデモンストレーション：柏原恵美(作家)	8月5日～12日
8	リトグラフ 作家：遠藤竜太	リトグラフで自分なりの作品を創ってみませんか。作家指導日4回参加できる方を対象とします。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：9月17日(日)～10月1日(日) 作家指導日：9月17日(日)・23日(土・祝)・24日(日)・10月1日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は9月3日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	8月5日～12日
9	油彩画 作家：齊藤静輝	作家の制作に対する考え方がいながら、技法の指導を受け制作します。作家指導日4回参加できる方を対象とします。 期間：10月15日(日)～11月5日(日) 作家指導日：10月15日(日)・22日(日)・29日(日)・11月5日(日) 午前10:00～午後4:00	9月16日～23日

10	日本画初心者コース 作家：目黒祥元	日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。小品を描きます。この初心者コース受講者でNo.11の[日本画]講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。 作家指導日：11月19日(日) 午前10:00～午後4:00 材料費約500円	10月28日～11月4日
11	日本画 作家：目黒祥元	日本画制作経験があり、作家指導日4回参加できる方を対象とします。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：11月26日(日)～12月10日(日) 作家指導日：11月26日(日)・12月2日(土)・3日(日)・10日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は11月19日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	10月28日～11月4日
12	エングレーヴィング基礎 作家：尾崎ユタカ	腐食しない銅版画。ビュラン(彫刻刀)の使い方を学び小さな作品を制作します。2日間参加できる方を対象とします。また、準備していただく物の説明会を12月9日(土)10時から行います。 作家指導日：1月7日(日)・14日(日) 午前10:00～午後4:00 ※9日(火)～13日(土)は工房にて制作可	11月25日～12月2日
13	オープン・アトリエ③	版画や油彩、日本画などを専門的に制作している方に制作の場所を提供します。 期間：1月16日(火)～2月9日(金) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、版画制作者へは指導員が初心者の相談にのります。版画制作者はインク、薬品等の共用品代が必要になります。別途お知らせします。	1月6日～1月14日
14	障がい者のための講座 色や形を楽しもう!② 美術館職員・他	色々な形と色を使って遊んでみましょう。 講座日：2月28日(水)①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 上記の①②から希望の時間をお選びください。 *保育園、幼稚園、特別支援学校、学校など団体で参加できます。*この講座は、申し込みの必要はありませんが特別に配慮の必要な障がいをお持ちの方や、施設、園、学校など団体で参加される場合のみ事前に参加人数をご連絡ください。	団体参加の場合のみ事前にご連絡ください。

注意事項

- ★対象は中学生以上、定員は約20名。初めて講座を受けられる方が優先です。
- 初めてのほうが多数の場合は、申込期間内に受け付けた方から抽選させていただきます。
- ★基本的に講座期間中は休館日を除いて、毎日午前9:30から午後4:30まで自主制作することが出来ます。
- ★受講料は無料です。ただし、別途材料費を必要とする講座もあります。
- ★必要な用具・材料は通知(返信はがき)をご覧ください。
- ★講座終了日には大掃除がありますので協力ください。

申し込み方法

- 往復はがきでお申し込みください。
- 往信面に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名・年齢(学生の場合は学校名・学年)
- ④電話番号(FAX番号も) ⑤経験の有無を記入してください。
- 返信面には申込者の〒・住所・氏名を必ず記入してください。
- ※申し込まれた方の個人情報、本事業のみを目的とし、当館で適切に管理します。

申し込み先

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係
〒400-0065 甲府市賈川1-4-27
Tel. 055-228-3322 (代表) Fax 055-228-3418 (学芸課直通)

みんな
つくる
美術館

みんな つくる 美術館

「しっばい」は「せいこう」のもと
Try! Try! Try!

みんなで作る美術館(みなび)は、子どもも大人も障がいをもった人も、誰でも参加できます。
今年は8つのワークショップや展覧会、おまつりも企画しています。作品と体験で展覧会をいっぱいできるように、みんなで作らしましょう!

●ワークショップの詳細は裏面をご覧ください。

1 色や形を楽しもう!
(障がい者のためのワークショップ)
6/21(水)

2 トントンピュー!
夏空に負けない
いろんな青を染めよう!
7/15(土)

3 夏だ!祭りだ!
ワッショイ!ワッショイ!
7/25(火)

4 不思議図鑑
パート2
7/27(木)

5 輪っか!
輪っか!
みんなをつなげよう!
7/29(土)

6 ひでか☆フレンズ
8/3(木)

7 パクパク人形劇場
8/5(土)

8 みなびまつり
みんなが一緒に
練り歩こう!
8/6(日)

わいわい夏祭り
8/5(土)、8/6(日)

みなび展
7/29(土)~8/9(水)
最終日は午後3:00まで、
7/31(月)は休館

ボランテイア
大募集(随時随時)
*HPにて募集要項を
ご覧ください。

申込不要
参加無料

「しっばい」は「せいこう」のもと ~ Try! Try! Try!

① 6月21日(水)
①午前 10:00~11:30
②午後 1:30~3:00
「色や形を楽しもう!」
会場: 県立美術館 ワークショップ室
講師: 県立美術館職員
大きな紙をもくもくバリバリピリピリ変身させよう。何が生まれるか楽しみ!
※県立美術館障がい者のための講座といたします。

② 7月15日(土)
午後 1:30~4:00ごろ
「トントンピュー!」
夏空に負けないいろんな青を染めよう!
会場: 河口湖美術館 芝生広場
講師: 大金晶子さん (テキスタイル作家)
藍の葉っぱは不思議です。直接たいて しぼってとばして すって ぬって...。青空の下で綿と綿の風船を青のバリエーションでいっぱい染めよう。

③ 7月25日(火)
午後 1:30~3:30
「夏だ!祭りだ!」
ワッショイ!ワッショイ!
会場: 県立美術館 ワークショップ室
講師: 古屋崇久さん (美術作家)
夏といえば「夏祭り」
みんなで作らよう!
☆8月6日(日)に練り歩こう!

④ 7月27日(木)
午後 1:30~3:30
「不思議図鑑パート2」
会場: 県立美術館 ワークショップ室
芸術の森公園
講師: 県立美術館職員
芸術の森公園で見つけたものからイメージを膨らませて描きましょう。
空想の生き物? 植物? みんなで不思議な図鑑を作りましょう。

⑤ 7月29日(土)
午後 1:30~3:30
「輪っか!輪っか!」
みんなをつなげよう!
会場: 県立美術館 ワークショップ室
講師: 志村陽子さん (造形作家)
小さな輪、大きな輪、自分だけの輪。いっぱい作って、みんなをつなげたらどうなるかな?

みなびまつり
8月6日(日)
県立美術館エントランスに
午後1:30集合!
古屋崇久さんといっしょに
みんなで作らよう!
山車を作った人も、ワイワイやいな人も、
楽しみたいみんな集まれ~

⑥ 8月3日(木)
午前 10:00~午後 4:00
「ひでか☆フレンズ」
★時間内いつ来てもOK!
会場: 県立美術館 ワークショップ室
講師: 駿台甲府高等学校
美術デザイン科の学生
高校生と「すき」をいっぱい表現して、楽しい思い出をつくらうZE☆
※「ひでか」は美術デザイン科の略

⑦ 8月5日(土)
午後 1:30~3:30
「パクパク人形劇場」
会場: 県立美術館 ワークショップ室
講師: 伊藤美輝先生 (山梨学院短期大学教授) と
保育科の学生
小さな人形とミニ劇場を作り遊びます。
※毎月行っている巡回展です。

⑧ 8月7日(月)
午後 1:30~3:30
「ピノキオでっこで遊ぼう!」
会場: 県立美術館 講堂
講師: 鈴木つなさん (ダンサー)
木の人形のピノキオを人間みたいに動かすにはどうしたらいいんだ? みんなの身体を使って、大実験! 楽しく身体を動かしちゃおう!

★団体で参加される場合は、予めご連絡ください。
★ワークショップ②、④、⑥、⑧は野外で実施します。十分に暑さ対策・虫対策をしてお出かけください。また、汚れてもよい服装・準備をお願いします。
★ワークショップの内容は変更になる場合があります。最新情報は県立美術館ホームページをご覧ください。
★開始時間10分前までに来てください。各回定員は先着100名程度です。
★駐車場が十分に確保できないため、お車の方はなるべく乗り合わせてお越しください。

わいわい夏祭り
8月5日(土)、6日(日)
美術館、文学館、芸術の森公園でたくさん
楽しいイベントを行います。

みなび展 県立美術館県民ギャラリーC、他 **入場無料**
7月29日(土)~8月9日(水) 7月31日(月)は休館
午前9:00~午後5:00 (最終日は午後3:00まで)
■上記のワークショップの作品や、ワークショップの様子(ビデオや写真)を展示しています。
■みなび展会期中は毎日ミニワークショップを行います。お楽しみに!
■展示した作品は、8月9日(水)午後3:00に展示場所で返却します。
・取りにこられない方は、後日、美術館へお越しください。作品は9月中旬まで保管しています。

申込不要
参加無料

●主催 みんなで作る美術館実行委員会・山梨県立美術館
●後援 山梨県造形教育連合会/山梨県社会福祉協議会/NHK甲府放送局/山梨日日新聞社/山梨放送/テレビ山梨/山梨新報社/朝日新聞甲府総局/テレビ朝日甲府支局/産経新聞甲府支局/毎日新聞甲府支局/読売新聞甲府支局/日本ネットワークサービス/エフエム富士/エフエム甲府/株式会社エフエム八ヶ岳
●協力 河口湖美術館/(有)テイスティ逸興/(株)魚田プロセス/第二寮/ぱん堂/みくに面材店/人なごこ/アートワーク/山梨学院大学/山梨学院短期大学/山梨大学教育学部芸術文化教育講座/株式会社SPSやまなし/サンローフーズ/大石建設工業/フジテラ株式会社/駿台甲府高等学校美術デザイン科

山梨県立美術館
Yamanashi Prefectural Museum of Art
みなびでつくる美術館(みなび)実行委員会 事務局
〒400-9065 甲府市真川1-4-27
山梨県立美術館 学芸課内
Tel.055-228-9259 Fax.055-228-3418



<平成29年度の予定>

協力：山梨学院短期大学保育科

つくろう！あそぼう！造形広場

5月6日・6月17日・7月8日・8月5日

9月9日・10月14日・11月11日・12月9日

1月6日・2月10日・3月3日 すべて土曜日に開催



場所：ワークショップ室

時間：午後1：30～3：30

対象：小学生以下とその保護者

定員：先着100名程度（申込不要）

※開始時刻の10分前にはお集まりください※

創作教室

12月23日（土・祝）・3月24日（土）

場所：ワークショップ室

時間：午後1：30～3：30

対象：小学生以上（低学年が参加する場合は保護者同伴）

定員：各回ごとに異なります（申込が必要）

*日にち、内容、時間など直前の変更もあります。
各回の詳細はホームページまたは直前の
チラシでご確認ください。

お問い合わせ

〒400-0065 山梨県甲府市真川1-4-27
山梨県立美術館 造形広場・創作教室係
TEL 055-228-3322



ヴラマンク展 絵画と言葉で紡ぐ人生

「かいたひとのきもち みるひとのきもち」

ヴラマンク展について、体験活動をおしながら、学芸員と一緒に
楽しく鑑賞しよう。

9月30日（土）

①午前 10:00～11:30

②午後 1:30～3:00

※開始 10 分前までにお集まりください※

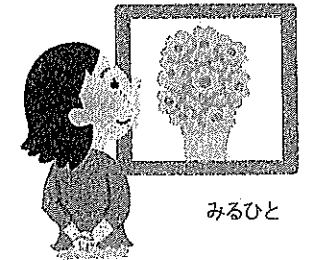
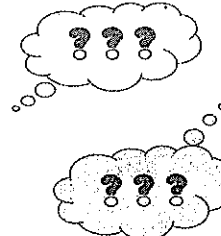
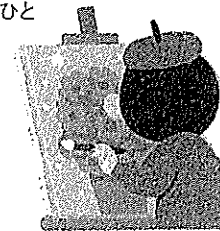
会 場：ワークショップ室

対 象：小学生（1～3年生は保護者同伴）

定 員：保護者を含めて各回 20 名程度

申込期間：8月30日～9月27日

かいたひと



みるひと

申し込み方法：電話または FAX でお申し込みください

希望時間：参加者全員の氏名（ふりがな）・学年・電話番号（FAX がある方は FAX 番号）をお知らせ
ください。（申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。）

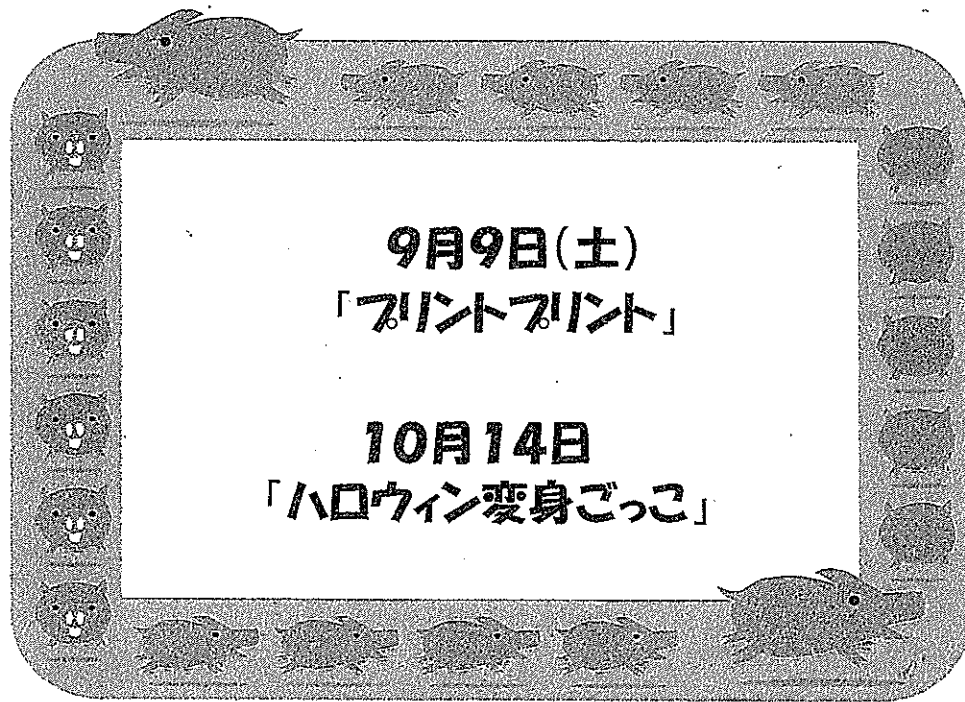
問い合わせ・申し込み先：山梨県立美術館「こども美術館」係

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

つくろう！あそぼう！ 造形広場

申込不要
参加無料

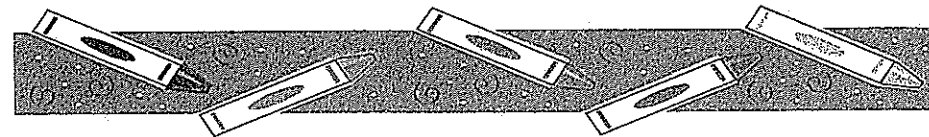
協力：山梨学院短期大学 伊藤美輝 氏・学生



♪時間 午後1:30～3:30 開始10分前までにきてね！

♪場所 山梨県立美術館 ワークショップ室

♪対象 幼児・小学生(先着100名程度)



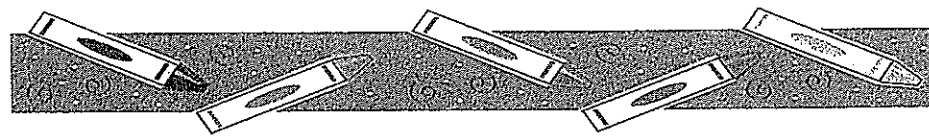
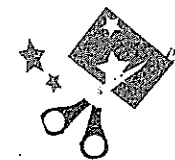
つくろう！あそぼう！ 造形広場

～ これからの予定 ～



- 11月11日 「私はアーティスト・
イーゼル体験」
- 12月9日 「クリスマスツリーをつくろう」
- 1月6日 「風になって風揚げあそび」
- 2月10日 「ラミネートラミネート」
- 3月3日 「空き箱で遊ぼう」

※内容は変更になることもあります※



平成30年度 教育普及 事業予定

月	予定	月	予定
4	WSボラ打ち合わせ	9	オープンアトリエ
	みなび第1回実行委員会		実技講座 シルク(初心者)
	オープンアトリエ		造形広場
	実技講座 木版画(初心者)		博物館実習
	実技講座 フレスコ		教師のための鑑賞研究会
	映画会		深澤版画WS
5	造形広場	10	こども美術館
	実技講座 木版 河内		実技講座 シルク
	こども美術館		視覚障害者をつくる美術鑑賞WS
	教師のための鑑賞研究会		オープンアトリエ
	映画会		造形広場
6	造形広場	11	講演会
	映画会		実技講座 日本画
	教師のための鑑賞研究会		家族で美術館を楽しむ日
7	造形広場	12	造形広場
	障がい者のためのWS(みなび)		こども美術館
	魔法展WS		教師のための鑑賞研究会
	夏休自由研究プロジェクト		実技講座 日本画
	講演会		映画会
	みなび展		初任者研修
8	職場体験	1	障害者ウィーク
	みなび展		造形広場
	みなびWS		映画会
	職場体験		創作教室
	造形広場		造形広場
		2	実技講座 油彩
			オープンアトリエ
			造形広場
		3	こども美術館
			実技講座 金属
			造形広場
			実技講座 金属
			創作教室
			教師のための鑑賞研究会
		オープンアトリエ	
		実技講座 油彩	
		教師のための鑑賞研究会	
オープンアトリエ			

平成30年1月末時点での予定です。変更の可能性があります。

平成29年度 下半期美術館協議会

山梨県立美術館指定管理者
株式会社SPSやまなし

目次

1. 2期目の指定管理期間における目指す姿
2. 賑わいの創出
 - ・ 展覧会観覧誘致のための広報活動
 - ・ 関係各所との連携
 - ・ 広報イベントの開催
3. ホスピタリティデザインの構築
 - ・ 研修/インバウンド活動及び館内避難訓練
4. H30年度予定している活動

1

指定管理者活動トピックス

【2-1】展覧会観覧誘致のための広報活動

特別展「ヴラマンク展 絵画と言葉で紡ぐ人生」
2017年9月2日(土)～10月22日(日)

テレビ山梨でのTVCMに加えて、指定管理者と学芸課で連携して働きかけ、NHK「日曜美術館アートシーン」での放送枠を獲得。目標には達しなかったが、新たな試みとしてyoutubeを使った動画配信を行い、HPから動画を見ての集客に努めた。

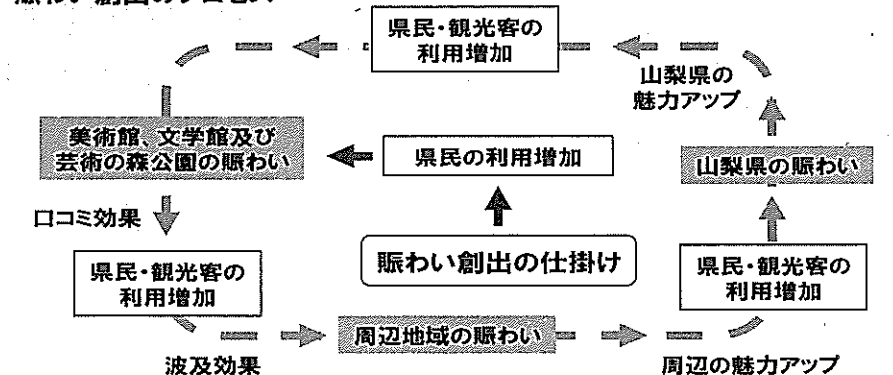


3

美術館、文学館及び芸術の森公園が目指す姿

- 県民が日常的に活用する施設であり、県民の誇りでもある施設
- 県内の賑わいを創出する旗艦として機能する施設

賑わい創出のプロセス



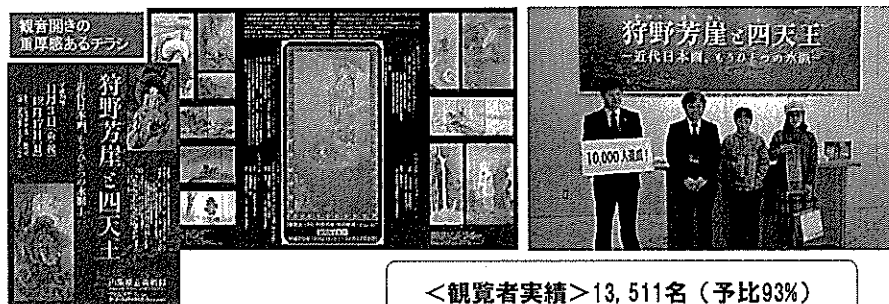
2

指定管理者活動トピックス

【2-2】 展覧会観覧誘致のための広報活動

特別展「狩野芳崖と四天王 ー近代日本画、もうひとつの水脈ー」
2017年11月3日(金・祝)～12月17日(日)

チラシ・ポスター等の宣伝物制作において、重厚感のある仕上がりを工夫し、重要文化財「悲母観音」の期間限定公開をアピールした。例年観覧者が少ない時期であるが、昨年同月に開催された展覧会を上回る結果となった。



<観覧者実績> 13,511名 (予比93%)

4

指定管理者活動トピックス

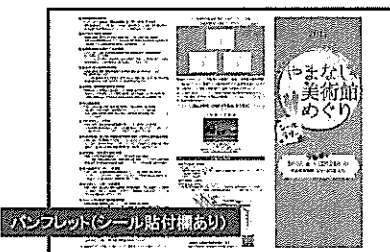
【2-4】 関係各所との連携

広報活動 各美術館との連携(①県内美術館②サントリー美術館)

美術館同士の連携をはかり来館につなげる取組みを実施した。①は昨年
に続き県下の美術館とのシールラリー企画、②は同じ狩野派の企画展を先
行して行っていた、サントリー美術館との連携企画である。

①「やまなし美術館めぐり」
参加数:美術館29館(昨年+6館)

②サントリー美術館とのコラボ企画
観覧券(狩野元信展)を持参された方に記念品プレゼント
対象者:9名



6

指定管理者活動トピックス

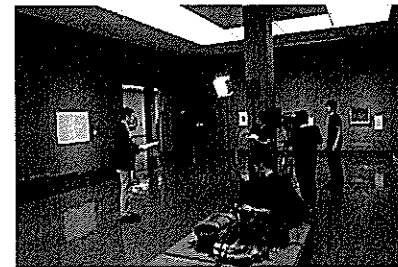
【2-3】 展覧会観覧誘致のための広報活動

広報活動「美の巨人たち」(テレビ東京)の取材放映

美術作品1点にスポットを当てた美術ファンに大変人気のある番組『美の巨人(テレビ東京)』で、『種をまく人』が取り上げられた。来館者増を狙った広報担当から編集部への手紙がきっかけとなり、9月に取材、11月に放映となった。



取材時の様子



番組名『美の巨人たち』(テレビ東京)
放映日:11月18日 /再放送11月22日

5

指定管理者活動トピックス

【2-5】 広報イベントの開催

賑わいの創出:芸術の森公園「ミュゼ マルシェ」の実施(10/7,8)

3回目となる本年は、出店舗総数を110店に増やし、県内クリエイターが集結。美術館・文学館の雰囲気に対応しく「おしゃれ感」あるマルシェとして定着している。両館でハロウィン仮面作りのワークショップや展示室を巡るシールラリーを実施し、両館の賑わいに繋げた。



プラマング展の作品も
仮面ワークショップの素材に

<出店舗総数>
110店 (前年85店)

<2日間の入場者>
13,400名 (前年比120%)

<イベント参加者>
・仮面作りワークショップ 438名
・シールラリー 256名

7

指定管理者活動トピックス
【2-6】広報イベントの開催

賑わいの創出:甲府大好きまつり(10/28)

小瀬スポーツ公園で行われた「甲府大好きまつり」に初出展。当日はエコバッグ作りの無料体験とチラシの配布を実施。終日雨の中、親子連れを中心に150名の方に参加いただき、施設のPRや広報に繋げることができた。



<参加者>
エコバッグ作り 約150名

指定管理者活動トピックス
【3-1】ホスピタリティデザインの構築

スタッフ全体研修(9/25、12/11)

休館日に行うスタッフ全体研修では、お客様とスタッフの安全を守り、防災意識を高めるために、避難訓練や地震体験、車いす操作方法や高齢者疑似体験等を行った。また、インバウンド活動として初めて中国語と韓国語の挨拶を取り入れた。これらを通してチームワーク強化にもつなげていく。



指定管理者活動トピックス
【3-2】ホスピタリティデザインの構築

●基盤整備: 合同防災訓練の実施(10/18)

美文県職員、指定管理者、協力会社合同で避難訓練を実施。今年は去年の避難完了時間を短縮でき、全体の練度が向上していることが伺えた。終了後、Jアラートの視聴と弾道ミサイル飛来時の対応について共有。全体で備えを行った。



指定管理者活動トピックス
【4】H30年度に予定している活動

美術館40周年に向けた 取組みの企画実施 ・キャッチコピー等を用いた 広報活動 ・関連イベントの企画実施 ・館内連携とおもてなし接 遇の強化	かぞくでアートたいむ
	館外ワークショップ
	ミュージカルシェ
	県民の日イベント
	芸術の森公園 アートツアー

展覧会と関連付けた活動、賑わいの創出に繋がる活動を実施していく